安全衛生ニュース 2022. 07

高齢者会社
中小企業投資育成株式会社 設立投資第1号
株式会社 マイスター60

衛生委員会 委員長 柳川 忠興
TEL03-5657-6363 FAX03-3453-1666

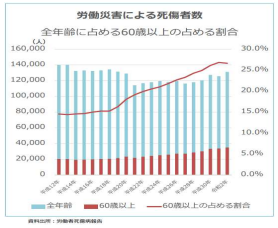
「 安全は 急がず焦らず怠らず 」

タイトル『安全は 急がず焦らず怠らず』は、令和 4 年度の「全国安全週間」スローガンです。

毎年 7 月に実施される全国安全週間は、労働災害を防止するために産業界での自主的な活動の推進と、職場での安全に対する意識を高め、安全を維持する活動の定着を目的としています。事業場では、労使が協調して労働災害防止対策が展開されてきました。この努力により労働災害では長期的には減少してきました。しかし、近年は、就業人口が高齢化し、高年齢労働者の労働災害や、転倒・腰痛などの労働者の作業行動に起因する労働災害が増加しています。

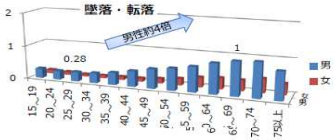
雇用者全体に占める 60 歳以上の高年齢者は 18%です。（令和 2 年）

労働災害による休業 4 日以上の死傷者数に占める 60 歳以上の高年齢者の割合は、約 27%です。



出典：厚生労働省 「高年齢労働者の労働災害発生状況」より

高齢者は身体機能の低下によるリスクを自覚し、体力維持や生活習慣の改善の必要性を理解することが重要です。**ちょっとした軽作業や危険と感じられない作業でも災害となる可能性があります。**特に転倒は高年齢になるほど労働災害発生率が高くなっています。



<ヒヤリハット事例と対策>

机の位置などのためちょうどよい位置に脚立がセットできなかったので、ずらしてセットし蛍光管を持って登りかけたときにぐらつき、とっさに 2 段目の踏み桟から飛び降りた。

⇒**不安定な姿勢での作業をやめる**

脚立を使用して事務所の蛍光管・安定器（グロー）取換え

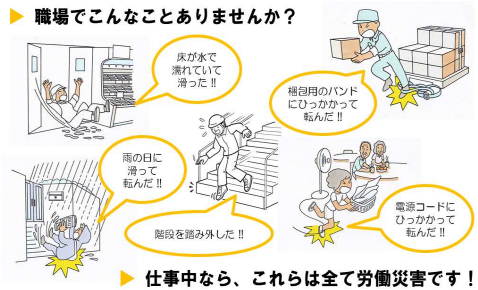
トイレの照明スイッチがトイレ内にあるので、暗いところで手探りでスイッチを探した。トイレの床面に段差があったため躓いた。

⇒**照明を明るく、段差がわかる注意書きを貼る**

大型鉄骨構造物をアーク溶接で組み立てる作業中、作業場内を移動するとき、床に散乱したアーク溶接機のコードに足を引っかけ転倒しそうになった。

⇒**日頃から整理・整頓・清掃・清潔に取り組む**

▶ 職場でこんなことありませんか？



▶ 仕事中なら、これらは全て労働災害です！

出典：職場のあんぜんサイト「労働災害事例」「ヒヤリハット事例」

小さなことからコツコツと…
職場での転倒・腰痛予防に努めましょう！

滑りの予防ポイント

水や油で濡れた床、サイズが合っていなかったり靴底がすり減っていたりする靴などは、転倒の原因になります。

- **床の清掃をこまめに**行い、水や油などは取り除くようにしましょう。
- 滑りやすい場所には、**注意を促す標識**をつけましょう。
- 転倒予防には**靴選びも大切**です。足のサイズにきちんと合わせて、靴底が滑りにくいものを選びましょう。また、靴底が大きくすり減ってきたら、すぐに買い換えましょう。

つまずきの予防ポイント

歩きスマホや荷物の放置などは、つまずいて転倒する危険性があります。

- スマホなどを見ながら歩かず、**足元が見える状態**で歩きましょう。
- 床の段差は、スロープで解消する、トラテープで段差をわかりやすくする、**注意喚起の標識を掲示**するなどの対策を行いましょう。
- 荷物は、通路、出入口などに放置せず、日ごろから**整理・整頓**を行いましょう。

腰痛の予防ポイント

重い荷物の持ち上げなど、腰に大きな負担のかかる作業は非常に危険です。また、滑り、つまずき、踏み外しでバランスを崩すと、腰痛につながることがあります。

- **台車などの道具を使用**するようにしましょう。道具を使用するのが難しい場合は、ひとりで持ち上げず、誰かに手伝ってもらうよう声をかけましょう。
- 荷物を床面から持ち上げる際は、荷物に近づいて、しゃがんだ状態で抱え、ひざを伸ばして立ち上がるなど、**適切な作業姿勢・動作を意識**しましょう。
- 無理のない範囲での**ストレッチ**も効果的です。

踏み外しの予防ポイント

照明が暗い、大きな荷物を抱えているなど、足元の見えづらい状態は階段の踏み外しにつながります。

- 階段付近は十分な明るさを確保し、**足元が見える状態で昇り降り**しましょう。
- **階段には物を放置せず**、日ごろから整理・整頓を行いましょう。

スベりやムチャはアカン！吉本芸人の特別動画公開中！

職場での転倒や腰痛は、ちょっとした工夫で予防ができます。吉本興業の人気芸人が楽しく、わかりやすく伝えるスペシャル動画を公開中。相方が怪我をしたら、あのネタはどうなる…？ 気になる方は動画をチェック！

動画はこちらから▼

出典：厚生労働省「転倒予防・腰痛予防の取組（リーフレット）」https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000111055.html